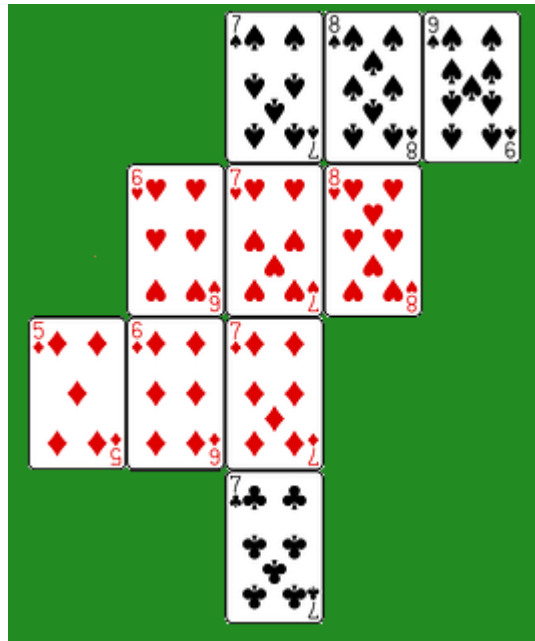


七ならべ：問題

2016年04月04日更新

七ならべを表現したクラス図およびオブジェクト図を作成してください。



ゲームの概要

七ならべは、トランプ52枚を使用したゲームです。プレイヤーは順番に手持ちのカードを1枚ずつ場に出してゆき、自身の手持ちのカードが、他のプレイヤーよりも早く無くなったら勝ちです。

プレイヤーが出せるカードは、すでに場に出ているカードのうち、スート（クラブやダイヤ等のマーク）が同じで、ランク（数字とAJQK）が1つ違うカードです。

各スートのランク7のカード4枚が場に出た状態からゲームを始めます。カードを出すプレイヤーの順番はプレイヤー同士で予め決めておきます。

ルール補足：本ゲームでは七ならべの付則ルールを下記のように適用します。

- ・ジョーカーは使用しません。
- ・カードのランクのAとKはつながりません
- ・プレイヤーの手札に、場に出せるカードが無い場合、パスをすることが出来ます。
- ・プレイヤーのパスに回数制限はありません。

モデリング、メモなどにお使いください

本文書の著作権は特定非営利活動法人 UML モデリング推進協議会(UMTP)に帰属します。本文書の再配布、改変は自由ですが、商用利用は禁止します。本文書のご利用により生じたいかなる損害についても UMTP は責任を負いません。